

2026年7月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年3月17日

上場会社名 株式会社三葉 上場取引所 東
 コード番号 161A URL <https://www.e-mitsuba.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北田 健二
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務人事部長 (氏名)田中 尉之 (TEL)093 (475) 4192
 中間発行情報提出予定日 2026年4月30日 配当支払開始予定日 -
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年7月期中間期の連結業績(2025年8月1日~2026年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期中間期	1,705	9.8	13	-	23	-	12	-
2025年7月期中間期	1,554	9.6	△29	-	△19	-	△20	-

(注) 中間包括利益 2026年7月期中間期 12百万円 (-%) 2025年7月期中間期 △20百万円 (-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期中間期	12.54	-
2025年7月期中間期	△20.83	-

(注) 潜在株式調整後1株あたり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年7月期中間期	1,342	156	11.6
2025年7月期	1,289	143	11.2

(参考) 自己資本 2026年7月期中間期 156百万円 2025年7月期 143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	0.00	0.00	0.00
2026年7月期	0.00		
2026年7月期(予想)		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年7月期の連結業績予想(2025年8月1日~2026年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,651	11.9	111	-	127	330.2	79	317.9	79.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年7月期中間期	1,000,000株	2025年7月期	1,000,000株
② 期末自己株式数	2026年7月期中間期	-株	2025年7月期	-株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年7月期中間期	1,000,000株	2025年7月期中間期	1,000,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、継続的な賃上げの浸透により所得環境の改善が定着し、個人消費に力強さが見られるなど、緩やかな回復基調が継続されました。一方で、米国新政権による通商政策の変化や不安定な国際情勢を背景とした供給網への影響、日米金利差の動向に伴う為替相場の変動など先行きについては不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、前期に構築した人員配置の適正化や管理システムの導入、SNS等を活用した積極的なマーケティング施策といった、これら経営基盤を最大限に活用し、攻めの拠点展開を加速させるフェーズとなりました。

当社グループの主要業務であるCOMPASSの積極的なドミナント展開を継続し、「諫早市COMPASS児童発達支援センター」(2025年8月)、「COMPASSハピネス」(2025年11月)、「高松市コンパス児童発達支援センター」(2025年12月)、「コンパス飯山」(2025年12月)、「COMPASSサポート八幡」(2025年12月)などの施設を相次いで開設し、地域における支援体制を拡充いたしました。また、利用者への利便性向上と収益性改善を目的に、一部施設で週5日営業から週6日営業への変更を実施いたしました。これにより、報酬改定による制限を克服し、効率的な施設運営を実現してまいります。幼児教育業務においては田町新教室を開設し、初期費用が発生したものの生徒数は着実に増加しております。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は1,705,806千円、営業利益は13,221千円、経常利益は23,349千円、親会社株主に帰属する中間純利益は12,537千円となりました。

なお、当グループでは、教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

当中間連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ53,592千円増加し1,342,856千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ31,799千円増加し1,240,455千円となりました。現金及び預金が62,319千円増加、売掛金が29,851千円減少したことが要因であります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ21,792千円増加し102,400千円となりました。有形固定資産が13,691千円増加、無形固定資産が132千円減少、投資その他の資産が8,233千円増加したことが要因であります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における総負債の残高は、前連結会計年度末に比べ41,055千円増加し1,186,513千円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ82,697千円増加し871,077千円となりました。買掛金が8,009千円減少、未払金が53,261千円増加、未払法人税等が11,207千円増加、預り金が21,630千円増加したことが主な要因であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ41,642千円減少し315,435千円となりました。長期借入金が42,767千円減少、退職給付に係る負債が1,124千円増加したことが要因であります。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ12,537千円増加し156,342千円となりました。中間純利益を計上したことによる利益余剰金12,537千円の増加が要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は486,289千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュフローは134,118千円の収入となりました。これは主に税金等調整前中間純利益21,428

千円、売上債権の減少29,851千円、未払金の増加54,412千円、預り金の増加21,630千円などの増加要因に対し、仕入債務の減少8,009千円などの減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは29,031千円の支出となりました。これは主に有形固定資産取得による支出26,392千円、長期貸付けによる支出420千円、敷金及び保証金の差入5,079千円などの資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは42,767千円の支出となりました。これは長期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月期の通期連結業績予想につきましては、2024年9月12日に公表いたしました業績予想の修正はありませんが、今後修正が必要となれば業績予想修正の適時開示させていただきたいと考えております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当中間連結会計期間 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	463,969	526,289
売掛金	605,833	575,982
未収入金	64,467	63,449
商品	21,381	11,691
その他	53,074	63,465
貸倒引当金	△70	△423
流動資産合計	1,208,656	1,240,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	37,218	48,414
その他(純額)	10,717	13,212
有形固定資産合計	47,936	61,627
無形固定資産		
その他	513	381
無形固定資産合計	513	381
投資その他の資産		
繰延税金資産	22,453	27,170
その他	9,705	13,220
投資その他の資産合計	32,158	40,391
固定資産合計	80,607	102,400
資産合計	1,289,264	1,342,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当中間連結会計期間 (2026年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,136	8,126
短期借入金	310,000	310,000
1年内返済予定の長期借入金	89,736	89,736
未払金	48,219	101,480
未払費用	165,299	168,128
未払法人税等	2,644	13,851
預り金	134,792	156,422
賞与引当金	21,000	21,000
その他	552	2,331
流動負債合計	788,380	871,077
固定負債		
長期借入金	351,391	308,624
退職給付に係る負債	5,686	6,811
固定負債合計	357,077	315,435
負債合計	1,145,458	1,186,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
利益剰余金	133,805	146,342
株主資本合計	143,805	156,342
純資産合計	143,805	156,342
負債純資産合計	1,289,264	1,342,856

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)
売上高	1,554,145	1,705,806
売上原価	1,267,880	1,371,665
売上総利益	286,264	334,141
販売費及び一般管理費	316,225	320,920
営業利益又は営業損失(△)	△29,960	13,221
営業外収益		
受取利息	66	259
助成金収入	11,160	10,900
補助金収入	24	3,191
その他	1,612	2,000
営業外収益合計	12,863	16,352
営業外費用		
支払利息	2,176	4,077
その他	28	2,146
営業外費用合計	2,205	6,223
経常利益又は経常損失(△)	△19,302	23,349
特別利益		
損害賠償金収入	4,770	1,890
特別利益合計	4,770	1,890
特別損失		
固定資産除去損	-	543
減損損失	3,854	3,267
特別損失合計	3,854	3,811
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	△18,386	21,428
法人税、住民税及び事業税	3,936	13,608
法人税等調整額	△1,493	△4,717
法人税等合計	2,442	8,891
中間純利益又は中間純損失(△)	△20,829	12,537
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△20,829	12,537

②中間連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△20,829	12,537
中間包括利益	△20,829	12,537
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△20,829	12,537
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	△18,386	21,428
減損損失	3,854	3,267
固定資産除去損	-	543
減価償却費	6,670	8,189
敷金償却費	1,350	1,135
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	931	1,124
貸倒引当金の増減額(△は減少)	135	353
受取利息	△66	△259
支払利息	2,176	4,077
売上債権の増減額(△は増加)	△17,174	29,851
棚卸資産の増減額(△は増加)	10,618	9,689
未払消費税等の増減額(△は減少)	8	1,910
未収消費税等の増減額(△は増加)	△2,212	161
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,697	△8,009
未収入金の増減額(△は増加)	△626	1,017
未払金の増減額(△は減少)	△2,686	54,412
預り金の増減額(△は減少)	11,594	21,630
その他の資産の増減額(△は増加)	△13,740	△19,599
その他の負債の増減額(△は減少)	858	2,697
その他	71	△2,228
小計	△19,321	131,394
利息の受取額	66	259
利息の支払額	△2,176	△4,077
法人税等の支払額	△3,208	△2,401
法人税等の還付額	5,751	8,943
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18,889	134,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	-
有形固定資産の取得による支出	△4,771	△26,392
有形固定資産の売却による収入	-	0
長期貸付けによる支出	-	△420
長期貸付金の回収による収入	518	319
敷金及び保証金の差入による支出	△1,882	△5,079
敷金及び保証金の返還による収入	31	2,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,104	△29,031

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	90,000	-
長期借入れによる収入	46,000	-
長期借入金の返済による支出	△59,172	△42,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,828	△42,767
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	31,834	62,319
現金及び現金同等物の期首残高	152,662	423,969
現金及び現金同等物の中間期末残高	184,497	486,289

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。